

へき地（宮津武田病院）

■GIO：

将来の専攻科に関わらず、医療過疎地におけるプライマリ・ケアが実施できるようになるために、へき地小規模病院においての医療を理解して修得し、医師としての望ましい姿勢・態度を身につける。

■SBOs：

1. へき地における医師の必要性が理解できる。
2. 地域における一次救急医療に対応できる。
3. 超音波検査、上部消化管内視鏡検査が指導医の元で行なえる。
4. 外傷等の小外科に対応できる。
5. 病診・病病連携がとれる。
6. 適切な紹介状が記載できる。
7. 地域の特性を考慮しつつ、患者や家族のニーズを身体、心理、社会的側面から把握できる。

■LS：

1. 外来や病棟での“On the job training (OJT)”が中心になる。
2. 主治医の指導の下で副主治医として患者の診療に当たる。
3. 各種カンファレンスに参加する。

■Ev：

1. 自己評価：EPOCによる形成的評価
2. 指導医による評価：EPOCによる形成的評価と総括的評価
3. 看護部、コメディカル等による360°評価：独自形式による形成的評価